

重点戦略	暮らしを支える安心戦略
プロジェクト	安心の子育て環境づくりプロジェクト

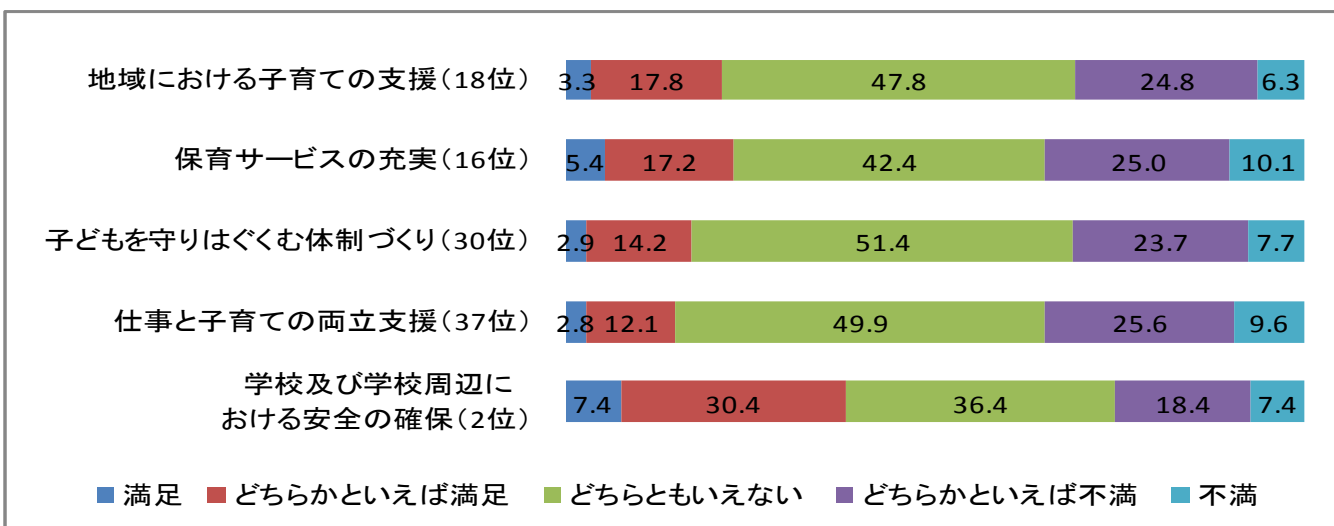
1 プロジェクトの概要

目 標	子育てに夢を持ちながら、それぞれの家庭や地域において、次の時代を担う子どもたちを健やかに生み育てることができる環境をつくります。
重点的取組	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域における子育ての支援 ☆保育サービスの充実 ☆子どもを守りはぐくむ体制づくり ☆仕事と子育ての両立支援 ☆学校及び学校周辺における安全の確保

2 成果指標等の状況

成果指標	基準 (基準年)	目標 (H27)
①身近な子育て相談・支援体制の充実度 ----- 出典：県保健福祉部調べ（子育て支援プラン実施状況調査）	53.0% (H21)	62.0%
②保育所待機児童率 ----- 出典：厚生労働省「保育所関連状況とりまとめ」	0.3% (H22)	0.0%
③里親等委託率 ----- 出典：厚生労働省「福祉行政報告例」	15.6% (H21)	19%
④企業の育児休業制度の整備率 ----- 出典：県産業労働観光部調べ（労働環境等調査）	74.2% (H21)	80.0%
⑤公立小中学校の耐震化率 ----- 出典：文部科学省 公立学校の耐震改修状況調査	64.3% (H22)	90.0%

【平成22年度県民満足度調査結果（満足度）】



3 プロジェクトの展開方針

☆地域における子育ての支援

- 子育ての意義等について社会全体で意識共有
- 身近な地域での相談体制の充実
- 子育てを住民同士で支え合う活動の充実

①地域子育て支援拠点の整備促進

地域における子育て支援の拠点となる地域子育て支援センターなどの整備を進めていきます。また、これらの施設における相談員や指導員の資質向上を支援していきます。

②ファミリー・サポート・センターの設置促進

育児に関して、援助したい人と受けたい人が会員となってお互いに支えあう「ファミリー・サポート・センター」の設置を進めていきます。また、会員が少なく、単独でのセンター設置が難しい市町村が、周辺の市町村と共同で設置できるように支援していきます。

☆保育サービスの充実

- 保育所の整備促進
- 多様な保育サービスの充実

①保育所の新設や定員の増員等の促進

保育所への入所が必要な児童を円滑に預けられるよう、保育所の新設や増設を支援していきます。

②病児・病後児保育、延長保育、休日保育等の多様な保育サービスの充実促進

集団保育が困難な病気の児童等を預かる病児・病後児保育や、多様な勤務体系に対応する延長保育や休日保育等を支援していきます。また、病児・病後児保育や休日保育など、実施している保育所が限られている保育サービス等について、実施施設を有する市町村と周辺の市町村間の連携を図り、利用者の利便性を高めていきます。

☆子どもを守りはぐくむ体制づくり

- 地域における子どもの見守り体制の整備促進
- 家庭的な養育環境の整備

①児童相談所の体制強化や市町村等関係機関との連携強化

児童相談所の相談体制を強化するとともに、児童虐待を未然に防止する市町村の取組を支援するなど、子どもの見守り体制を整備していきます。

②児童養護施設における小規模グループケアの導入や里親委託の促進

親と離れての生活を余儀なくされている子どもに、きめ細かな家庭的養育を保障するため、児童養護施設のケア形態の小規模化や里親委託をさらに進めていきます。

- ひとり親家庭の親に対する生活・就労支援の推進

①ひとり親家庭に対する子育てや日常生活等に関する相談機能の充実

就業や子育てに関する相談を土曜日や日曜日にも実施していきます。

②ひとり親家庭の親を対象とする就労支援の充実

関係団体やハローワークなどと連携して、就職相談、資格取得の支援、就業情報の提供等を行うなど、総合的にひとり親の就労を支援していきます。

☆仕事と子育ての両立支援

- 子育てしやすい職場環境の実現に向けた企業等の取組の促進
- 出産や育児で退職した女性の再就職支援

①仕事と子育ての両立に関する意識啓発の推進

座談会の開催や職場環境の改善事例の紹介、「労働時間等見直しガイドライン」の周知などにより、啓発を進めていきます。

②仕事と子育ての両立支援に取り組む事業所の顕彰

子育てと仕事の両立支援のため先進的な取組を行っている事業所等を表彰し、その取組内容などを広く紹介することなどにより、職場における子育て環境の改善を進めていきます。

☆学校及び学校周辺における安全の確保

- 学校の耐震化や通学路の歩道の整備
- 登下校時の犯罪や事故を防ぐための環境づくり

- ①公立小中学校等の耐震化の推進
子どもたちが安全で安心な環境の中で学ぶことができるよう、学校の耐震化を推進します。
- ②通学路の歩道整備の推進
子どもたちが安全に通学できるよう、小学校周辺の歩道整備を推進します。
- ③学校安全ボランティア等による地域における見守り活動の推進
犯罪や事故から子どもたちを守るため、学校と地域が連携した取組の充実を図ります。